八王子市
HACHIOJI CITY

あなたのみちを、あるけるまち。八王子

ニュースリリース　令和８年（２０２６年）７月２７日

学生デザインの商品がふるさと納税返礼品に！
― 桑都の歴史と多摩産材の魅力を暮らしの中へ ―

学園都市・八王子で学ぶ拓殖大学の学生たちが、地元企業との連携によりデザインした「東京曲げわっぱ」が、八王子市のふるさと納税返礼品に採用されました。学生たちは、多摩産材が製品へと生まれ変わる工程や職人のものづくりへの想いを学ぶとともに、桑都・八王子の歴史や地域文化について調査研究を重ねた結果、曲げわっぱのイメージを超えるモダンなデザインの東京曲げわっぱが誕生しました。

これを記念し、八王子市返礼品選定結果通知書授与式を以下の日程で開催します。

１．日時・会場

日時：令和８年（２０２６年）７月２９日（水）午前１１時～１１時１５分

場所：拓殖大学　恩賜記念館応接室（館町）

２．返礼品について



東京曲げわっぱ
～Inspired by 桑都～ＴＵ－Ｃ
デザイン：柴田　泰平氏
寄附額：150,000 円



東京曲げわっぱ
～Inspired by 桑都～ＴＵ－Ｄ
デザイン：柴本　竜弥氏
寄附額：150,000 円

※７月２９日（水）より、ふるさとチョイス等にて申し込み開始予定

３．取材受入れについて

当日の取材をご希望の際は、事前に下記までご連絡ください

＜問い合わせ＞
総合政策部外務渉外課広報担当課長　川上　電話０４２-６２０-７３３５

４．デザイン背景

学生たちは、調査研究を通じて、かつての養蚕業や織物業で栄え、「桑都」と呼ばれた八王子の歴史に着目しました。

そこで目指したのは、「日常で感じる地域デザイン」です。観光土産のように地域性を直接表現するのではなく、曲げわっぱを使う日常の中で、八王子の歴史や文化、多摩の自然とのつながりを身近に感じられるデザインとして表現しました。

【木工房三澤氏コメント】

・東京曲げわっぱ　～Inspired by 桑都～ＴＵ－Ｃ
桑の葉の特徴を巧みに表現した立体感のあるデザインで、実用品としてだけでなく、インテリアとしても楽しめる魅力があります。

・東京曲げわっぱ　～Inspired by 桑都～ＴＵ－Ｄ
余白を活かした美しいデザインで、東京曲げわっぱ本来の木目や素材感を引き立てています。桑の葉の表現も完成度が高く、魅力的な作品に仕上がりました。

５．出席者　（敬称略）

所属	氏名
拓殖大学常務理事	井上　康信（いのうえ　やすのぶ）
拓殖大学副学長	前山　利幸（まえやま　としゆき）
拓殖大学工学部長	香川　美仁（かがわ　よしひと）
拓殖大学工学部デザイン学科准教授	宮木　健二（みやき　けんじ）
拓殖大学工学部デザイン学科４年	柴本　竜弥（しばもと　たつや）
拓殖大学大学院工学研究科修士課程２年	柴田　泰平（しばた　たいへい）
木工房三澤	三澤　正孝（みさわ　まさたか）
八王子市総合政策部外務渉外課広報担当課長	川上　寧子（かわかみ　やすこ）

６．東京曲げわっぱ及び木工房三澤について



木工房三澤（元八王子町）は、八王子市を拠点に多摩産材や八王子産材を活用した木工製品の企画・製作を行う工房です。

東京曲げわっぱは、多摩産材認証材のヒノキを使用した木工工芸品で、伝統技術と東京の森林資源を生かし地域の魅力を発信しています。

拓殖大学との産学連携プロジェクトは昨年度から始まり、学生ならではの視点で地域の魅力と新たな価値を提案しています。